

# クラウン モデリスタ バージョン

## リヤ スカート 取付要領書

品番 D2641-58110-XX  
品番 D2641-58120-XX

設定型式:GWS224-AEX#B/ AZSH2#-AEX#B/ ARS220-AEZ#Z 設定グレード:標準

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、リヤスカートの取付要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

### 取り付け上の注意事項

- 取り付ける前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 走行後の純正マフラーは大変高温になっています。冷めないまま作業を行なった場合、火傷などの重大な危険性があります。必ず純正マフラーが完全に冷めたことを確認してから作業を行なって下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
- リヤスカートを取り付け部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。(PACプライマーN200を本品に添付)
- 重要** ■ プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■ 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■ 両面テープの圧着を十分に行なって下さい。500kPa (5kgf/cm<sup>2</sup>)以上
- 重要** ■ リヤスカート固定用のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

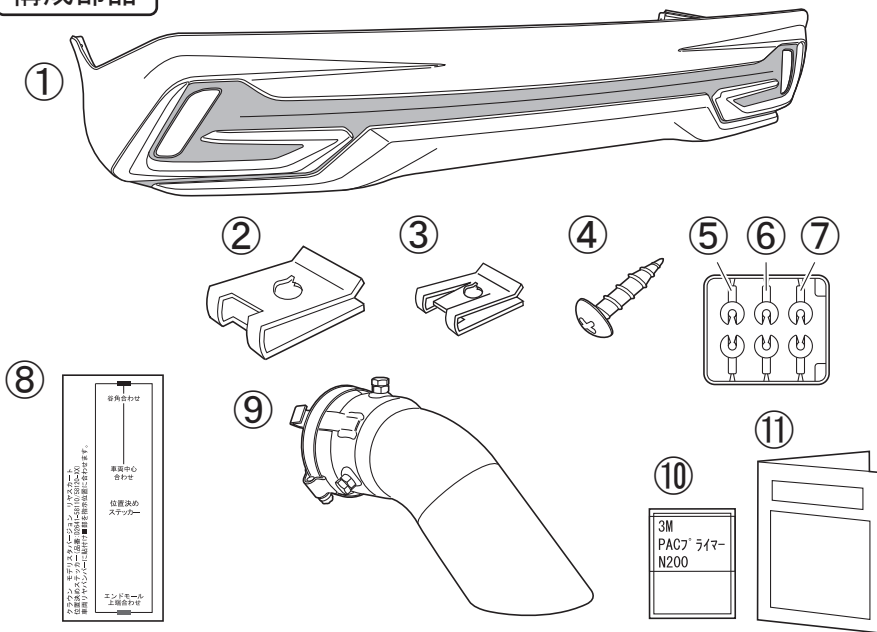
### 取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスカートが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- マフラーエクステンションが、車両に確実に取り付けされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤスカート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。(両面テープの剥がれ、車両バンパーとリヤスカートとの間に隙間が発生する恐れがあります。)
- 取り付け完了後、マフラーエクステンションの固定部分が指定トルクで締まっているか再度点検して下さい。



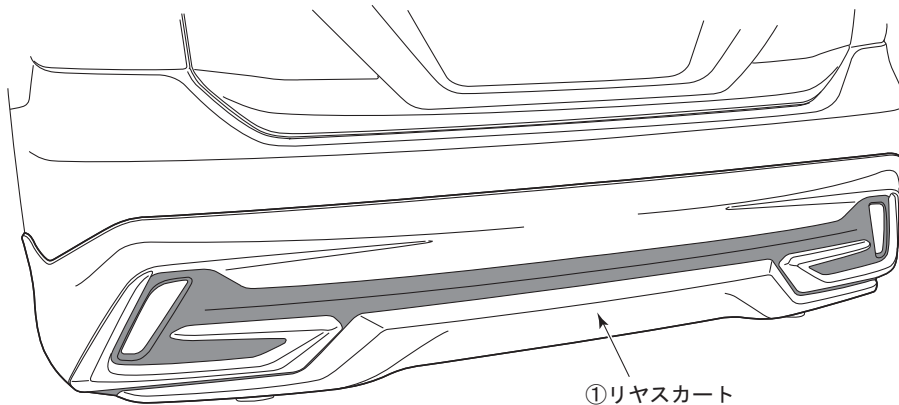
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



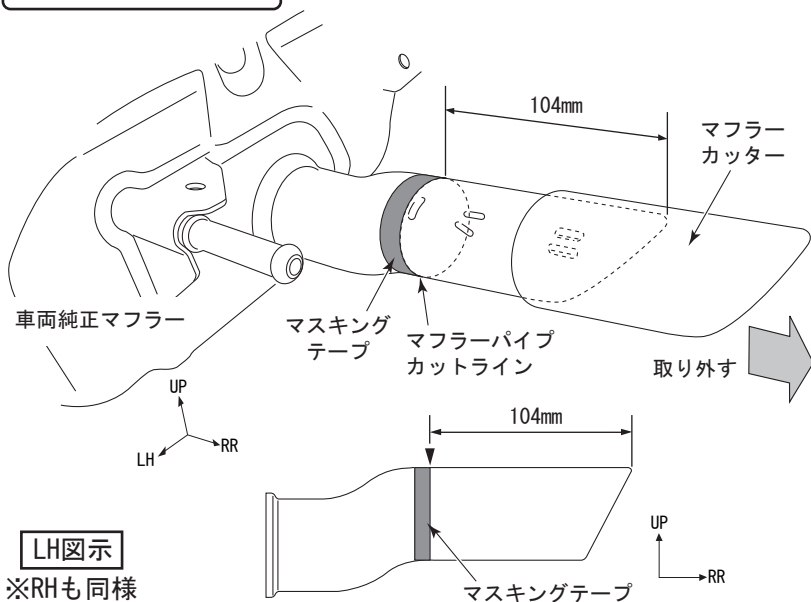
No.	品名	個数
①	リヤスカート	1
②	JナットM5(大)	2
③	JナットM5(小)	4
④	トラスタッピングスクリュー-M5×16	6
⑤	つまみ付スペーサー(1mm)	4
⑥	つまみ付スペーサー(2mm)	4
⑦	つまみ付スペーサー(3mm)	4
⑧	位置決めステッカー	1
⑨	マフラーエクステンション	2
⑩	PACプライマー-N200	1
⑪	取付要領書	1

取り付け概要



取付手順

(1) 取り付け準備



1. 車両純正マフラーを外した後、マフラーカッターを取り外す。
2. マフラーパイプの左図寸法位置へマスキングテープでマーキングする。
3. パイプカッターやディスクグラインダーを使用し、マーキングの位置でマフラーパイプをカットする。
4. マスキングテープを剥がす。

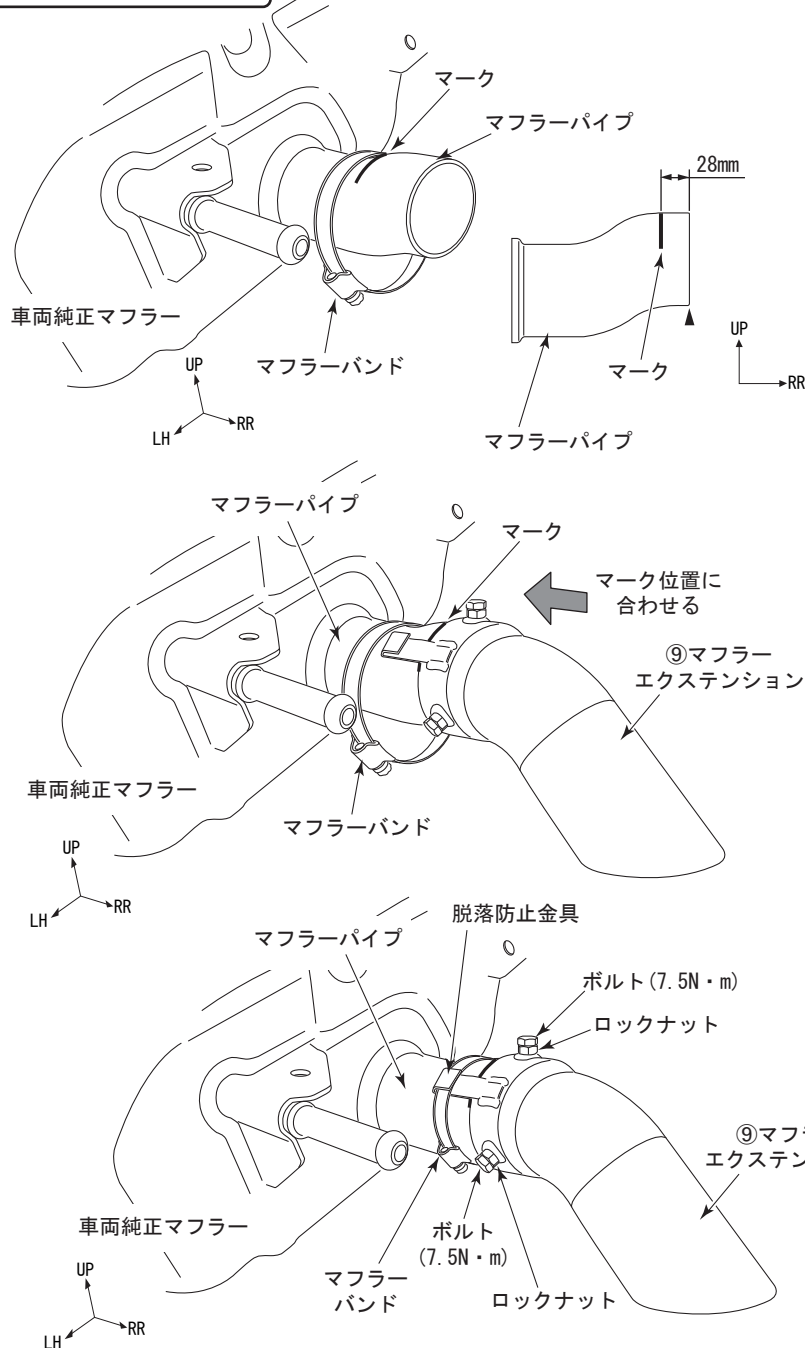
アドバイス

- ・ 取り外しの詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。
- ・ マフラー本体は走行後は高温になっています。火傷等の恐れがあり大変危険ですので完全に冷めている事を確認してから作業を行なって下さい。
- ・ カットしたマフラーパイプ端部のバリ等を取り除いて下さい。

LH図示

※RHも同様

## (2) 取り付け準備

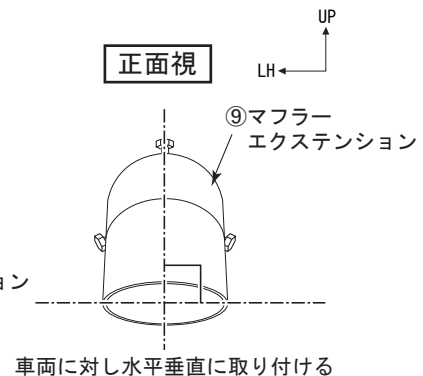


1. カットしたマフラーパイプ後端から図示の位置に油性ペン等でマーキングする。
2. マフラーパイプにマフラーバンドを通す。
3. ⑨マフラーエクステンションをマーキング位置に合わせて差し込む。
4. ⑨マフラーエクステンションの3本のボルトを均等に締め込み固定する。  
(締め付けトルク7.5N・m)
5. ⑨マフラーエクステンションのロックナットを締め込む。(3カ所)
6. ガタが無い事を確認し、脱落防止金具をマフラーバンドで固定する。

### アドバイス

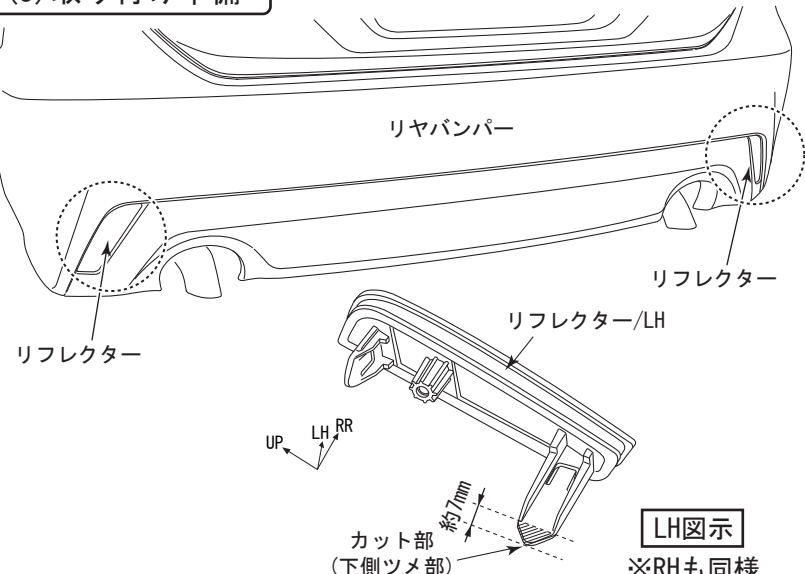
- ・マフラー本体は走行後は高温になっています。火傷等の恐れがあり大変危険ですので完全に冷めている事を確認してから作業を行なって下さい。
- ・⑨マフラーエクステンションは左右共通形状です。

### 正面視



LH図示 ※RHも同様

## (3) 取り付け準備

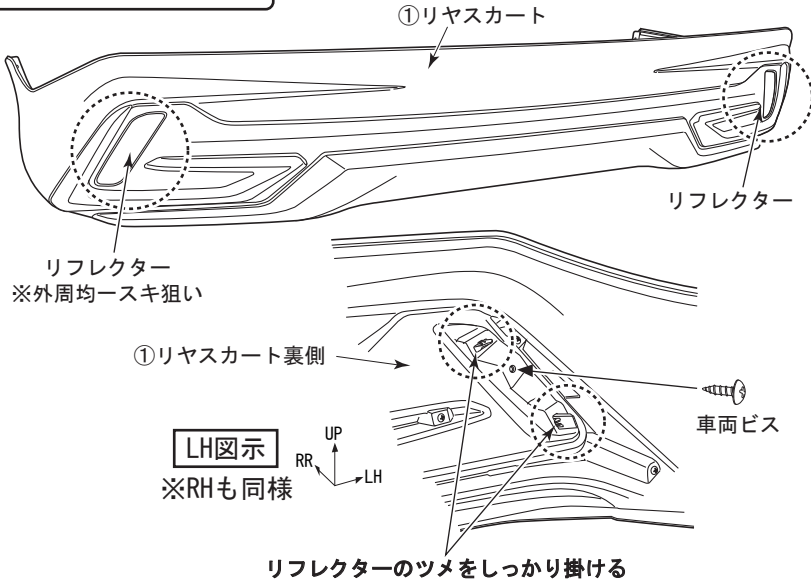


1. リヤバンパーを車両から取り外し、リヤバンパーからリフレクターを取り外す。  
(左右各1カ所 計2カ所)
2. 図示ツメ先端部が車両に干渉するので、斜線部をカットする。  
(左右各1カ所 計2カ所)
3. リヤバンパーを復元する。

### アドバイス

- ・取り外しの詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。
- ・リフレクターは後の工程でリヤスカートへ移設しますので、本体及びビスを破損、紛失しないよう注意して下さい。

#### (4) 取り付け準備

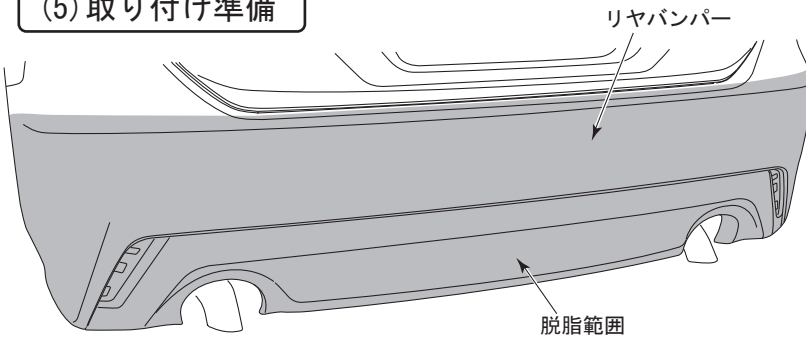


1. (3)-2でリヤバンパーから取り外したリフレクターを①リヤスカートへ車両ビスで取り付ける。(左右各1カ所 計2カ所) その際、リフレクターのツメが①リヤスカートへしっかり掛かっていることを確認する。(左右各2カ所 計4カ所)

#### アドバイス

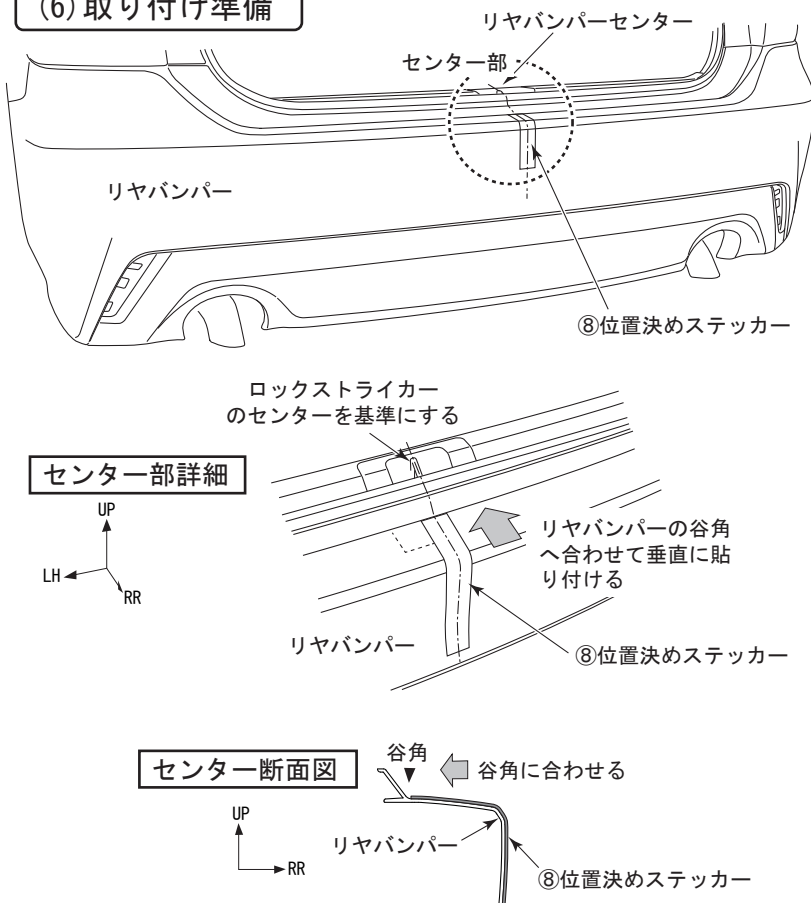
- ビス固定の際、外周のスキを均一狙いで取り付けて下さい。

#### (5) 取り付け準備



1. 左図 ■部を脱脂する。

#### (6) 取り付け準備

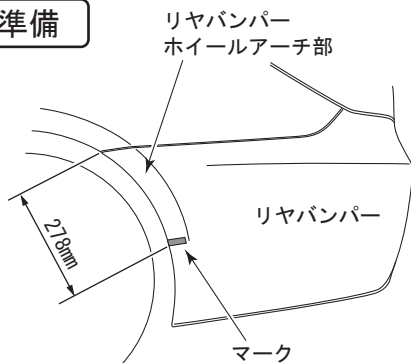


1. リヤバンパーのセンター位置を出し、⑧位置決めステッカーを垂直に貼り付ける。

#### アドバイス

- ⑧位置決めステッカーは必ず垂直に貼り付けて下さい。また、製品の合わせ位置になりますので、浮き等の無い様に、正確に貼り付けて下さい。

**(7) 取り付け準備**



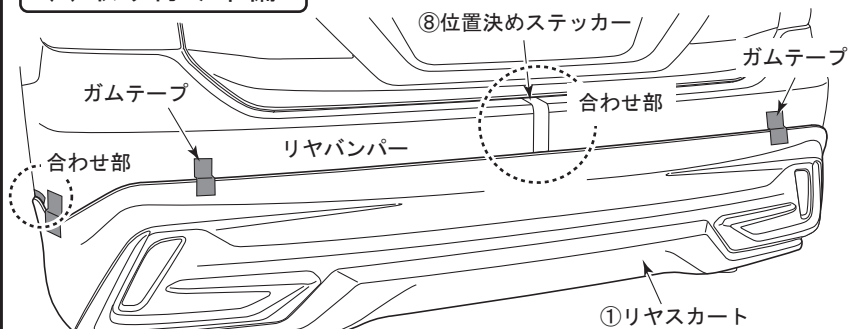
LH図示  
※RHも同様

1. 左図参考寸法に従い、リヤバンパーホイールアーチ部にマスキングテープでマークする。(左右各1カ所 計2カ所)

**アドバイス**

- ・左図寸法を参考に、左右のバランスを考慮して合わせ、マークしてください。

**(8) 取り付け準備**

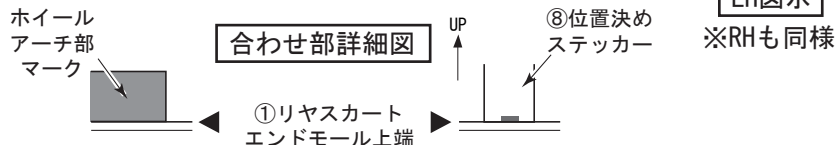


LH図示  
※RHも同様

1. ①リヤスカートをリヤバンパーホイールアーチ部のマーク及びセンター部の⑧位置決めステッカーに合わせて仮あてをし、ガムテープで仮固定する。

**アドバイス**

- ・位置決めの際、ホイールハウス部の左右のスキを均等にして下さい。

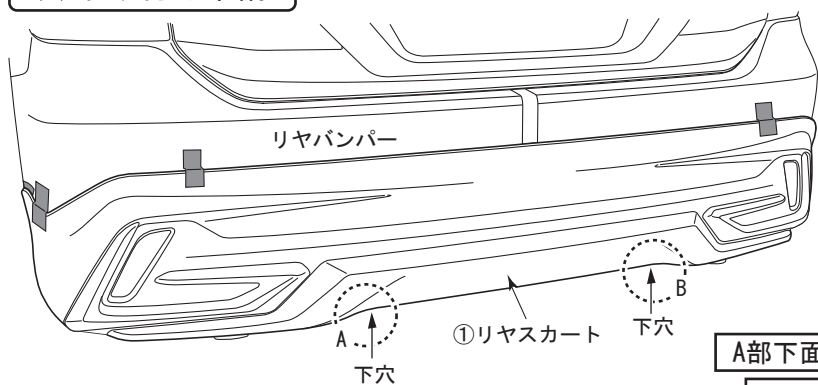


- ⑧位置決めステッカー及びホイールアーチ部のマークの下端と  
①リヤスカートエンドモール上端を合わせる



LH図示 ※RHも同様

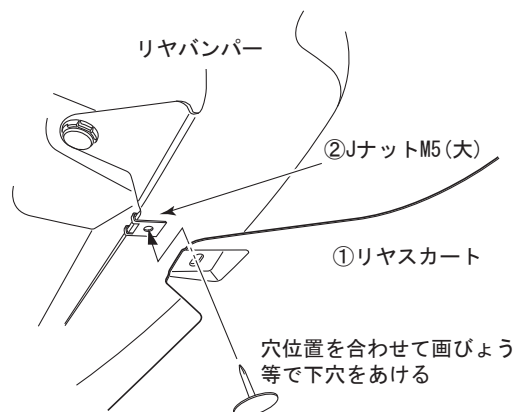
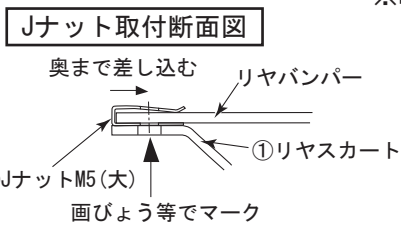
**(9) 取り付け準備**



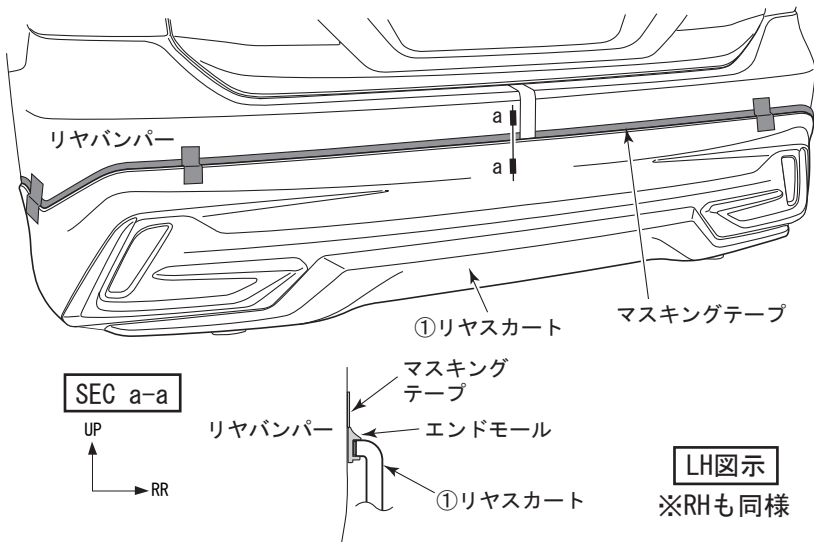
A部下面視  
LH図示

※RH(B部)も同様

1. ①リヤスカート下面図示A, B部の穴中心に合わせて、リヤバンパーへ②JナットM5(大)を取り付ける。(左右各1カ所 計2カ所)
2. ②JナットM5(大)穴中心にケガキ針又は、画びょう等で下穴をあける。(左右各1カ所 計2カ所)

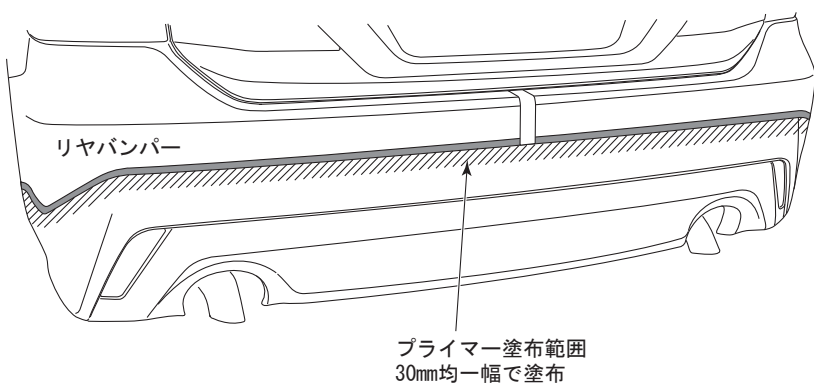


(10) 取り付け準備



1. プライマー塗布の為に、①リヤスカートの上部に貼り付けてあるエンドモール上端に合わせてマスキングテープでマスキングする。

(11) 取り付け準備

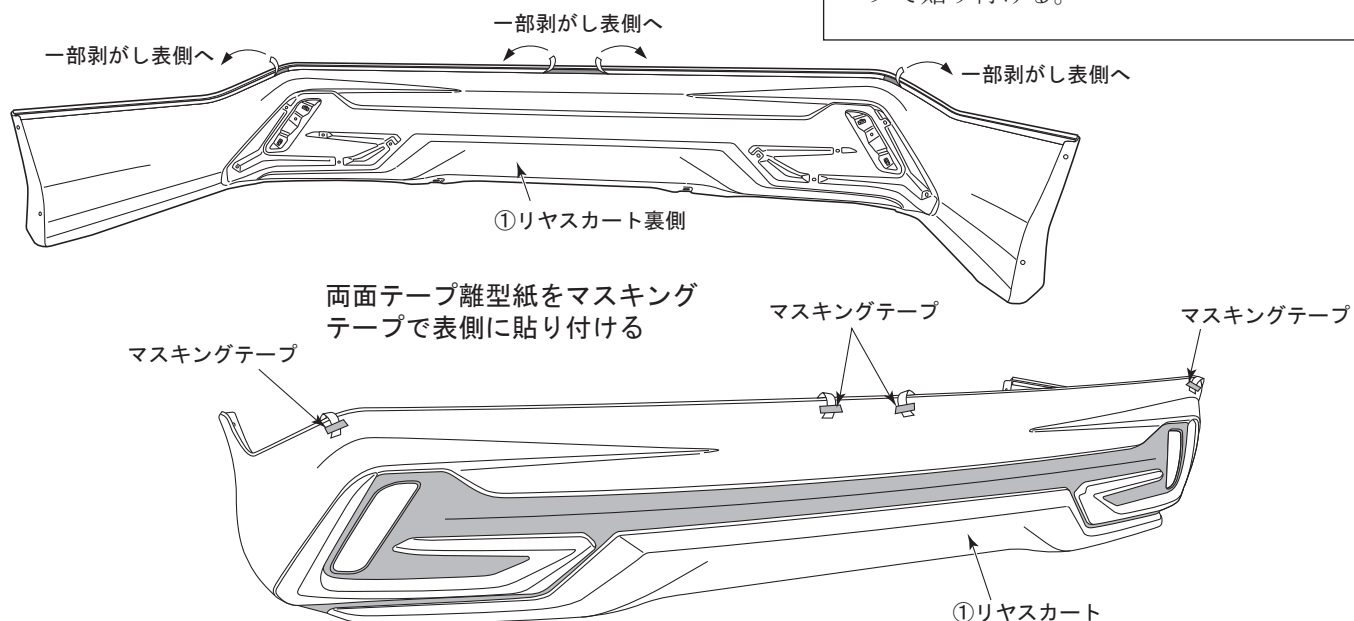


1. 一旦、①リヤスカートを取り外す。
2. 両面テープ貼り付け部（左図斜線部）に⑩PACプライマーN200を塗布する。
3. ⑩PACプライマーN200塗布後、マスキングテープは①リヤスカート取り付け時にマークになりますので、剥がさないで下さい。

👉 アドバイス

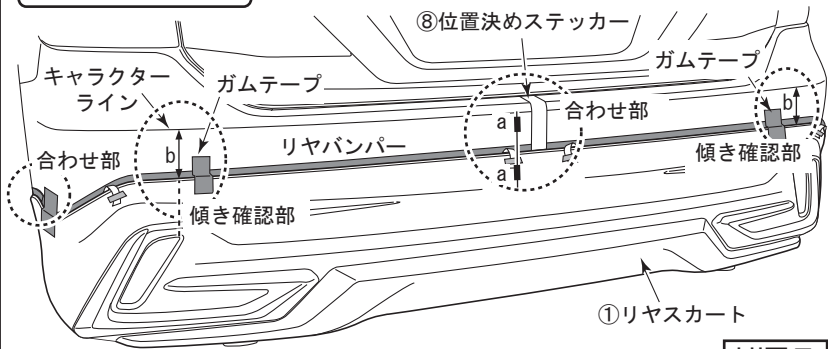
- ・⑩PACプライマーN200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑩PACプライマーN200塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(12) 取り付け準備

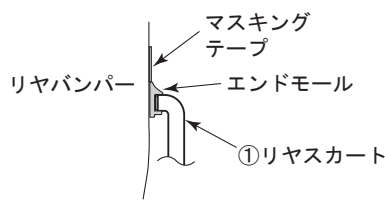
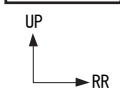


1. ①リヤスカートの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

### (13) 取り付け



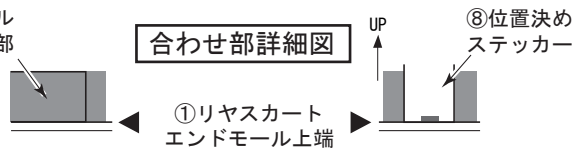
SEC a-a



LH図示 ※RHも同様

ホイールアーチ部  
マーク

合わせ部詳細図

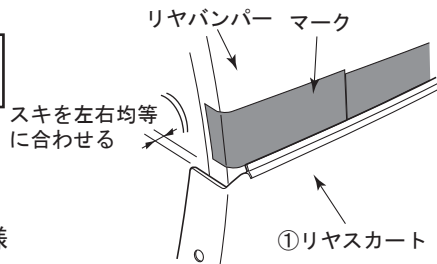


⑧位置決めステッカー及びホイールアーチ部のマークの下端と  
①リヤスカートエンドモール上端を合わせる

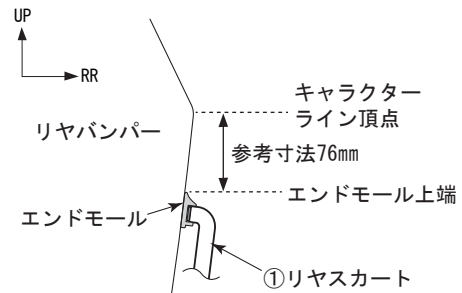
ホイールハウス部  
詳細図



LH図示 ※RHも同様



b部断面図

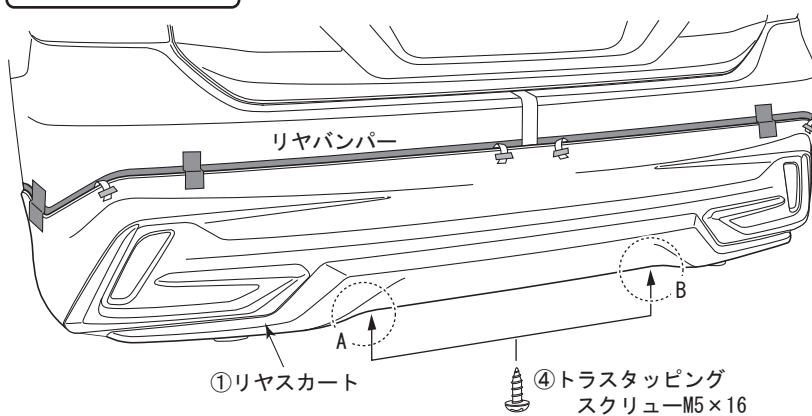


- ①リヤスカートをリヤバンパーホイールアーチ部のマーク及びセンター部の⑧位置決めステッカーに合わせて仮あてをし、ガムテープで仮固定する。

#### アドバイス

- 左図示、リフレクター内側頂点部付近のバンパーキャラクターラインからエンドモール上端の寸法を測り、取り付け位置が左右で傾いていないか確認して下さい。
- 位置決めの際、ホイールハウス部の左右のスキを均等にして下さい。

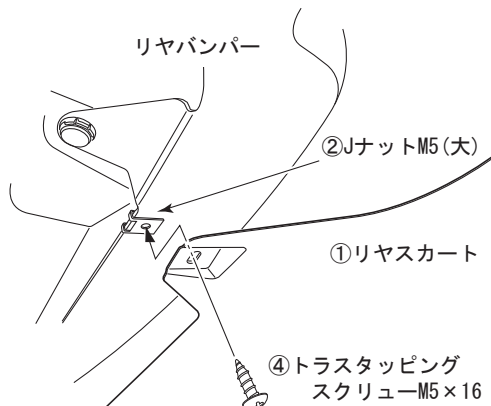
### (14) 取り付け



A部下面視

LH図示

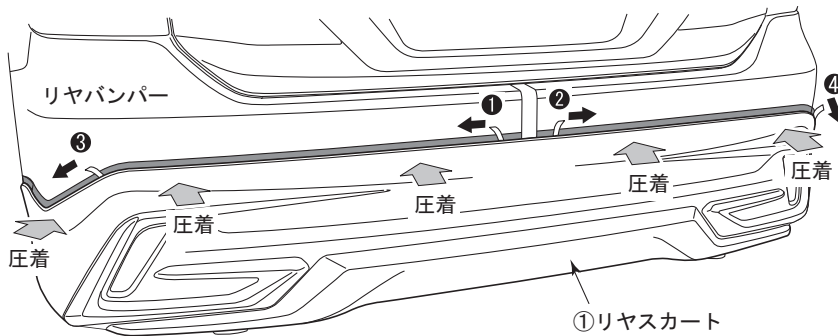
※RH(B部)も同様



- ①リヤスカート下面、左図示A, B部を④トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。

(左右各1カ所 計2カ所)

**(15) 取り付け**



1. 両面テープ離型紙を図示①～④の順に引き抜きながら圧着する。

**アドバイス**

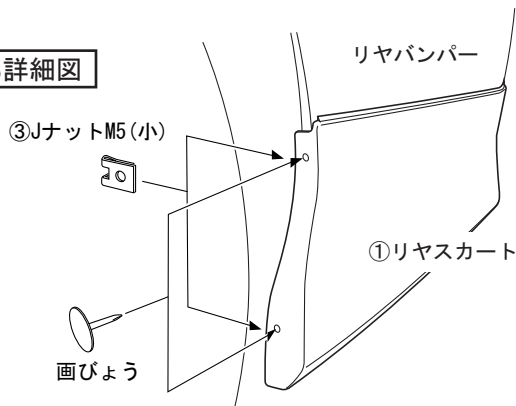
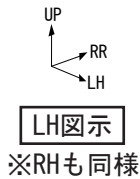
- ・両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm<sup>2</sup>) 以上で行なって下さい。

**重要**

2. 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。
3. ⑧位置決めステッカーセンター及び、全てのマスキングテープを剥がす。

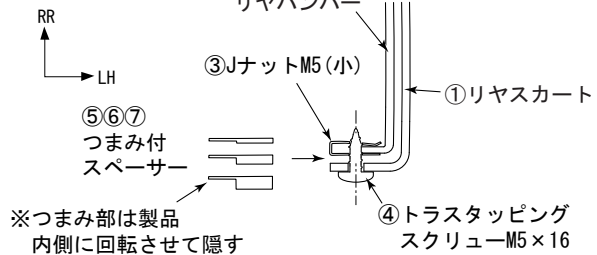
**(16) 取り付け**

**ホイールアーチ部詳細図**



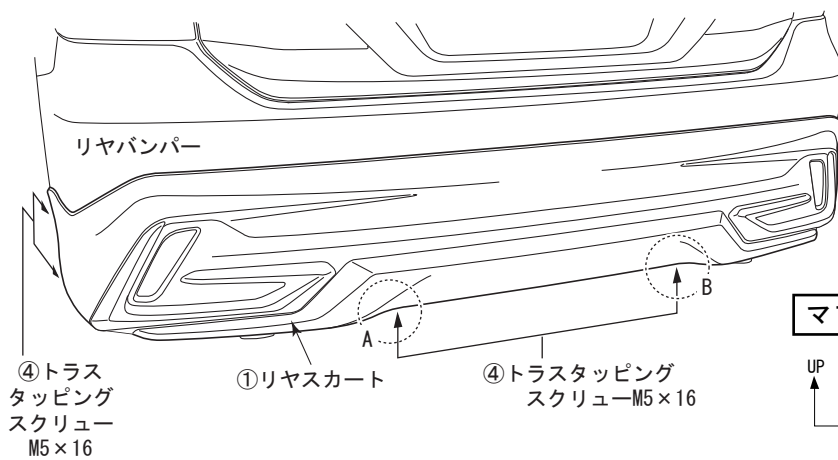
1. ①リヤスカートホイールアーチ折り返し部の穴位置に合わせて、リヤバンパーに③JナットM5(小)を取り付ける。  
(左右各2カ所 計4カ所)
2. 図示部の穴位置中心に、ケガキ針又は画びよう等で下穴をあける。  
(左右各2カ所 計4カ所)
3. ④トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。  
その際、①リヤスカートとリヤバンパーとの間に隙間がある場合は、適切な厚みのつまみ付スペーサーを入れる。  
(左右各2カ所 計4カ所)

**取付断面図**



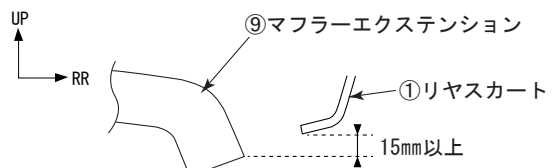
**LH図示** ※RHも同様

**(17) 取り付け**



1. 全ての両面テープ接着面を3時間後に全て本圧着する。
2. 全てのビスを本締める。(6カ所)
3. ⑨マフラーエクステンションが、リヤスカート下端から15mm以上下がっていることを確認する。

**マフラーエクステンション部断面図**

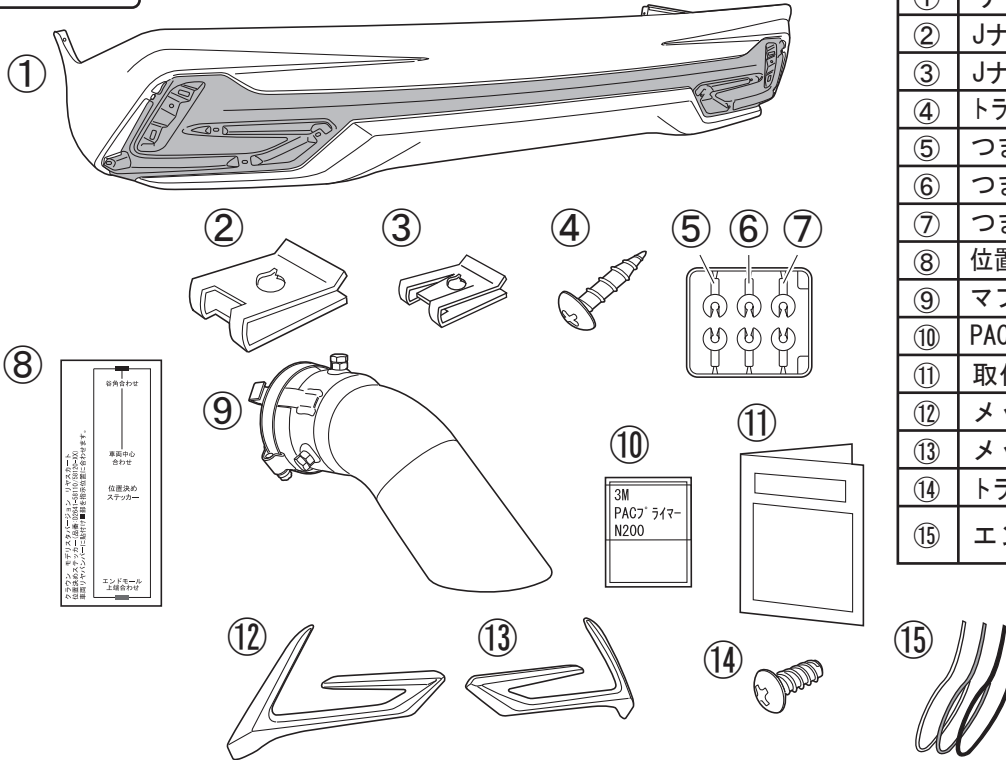


※15mm以上下がっていない場合は取り付け位置を再調整して下さい。

**LH図示** ※RHも同様

# リヤスカート素地品の塗装手順

## 構成部品



No.	品名	個数
①	リヤスカート	1
②	JナットM5(大)	2
③	JナットM5(小)	4
④	トラスタッピングスクリューM5×16	6
⑤	つまみ付スペーサー(1mm)	4
⑥	つまみ付スペーサー(2mm)	4
⑦	つまみ付スペーサー(3mm)	4
⑧	位置決めステッカー	1
⑨	マフラーエクステンション	2
⑩	PACプライマーN200	1
⑪	取付要領書	1
⑫	メッキパーツLH	1
⑬	メッキパーツRH	1
⑭	トラスタッピングスクリューM4×10	10
⑮	エンドモール	ライトグレー: 1 ダークグレー: 1 黒: 1

## ⑮エンドモール推奨使用色

色番号	色名称	モール色	色番号	色名称	モール色	色番号	色名称	モール色
062	ホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー	202	ブラック	黒	6W4	アルミナジェイドメタリック	黒
090	プレシャスホワイトパール	ライトグレー	219	プレシャスブラック	黒	8S6	ダークブルーマイカ	黒
1F7	シルバーメタリック	ダークグレー	3U2	リッチレッドクリスタルシャインガラスフレーク	黒	8W7	ダークブルーマイカメタリック	黒
1J6	プレシャスシルバー	ダークグレー	3U5	エモーショナルレッドⅡ	黒	8Y1	ピュアブルーメタリック	黒
1K5	プレシャスガレナ	ダークグレー	3R9	ディープレッドマイカメタリック	黒			
1L5	プレシャスメタル	黒	4R8	オレンジメタリック	黒			

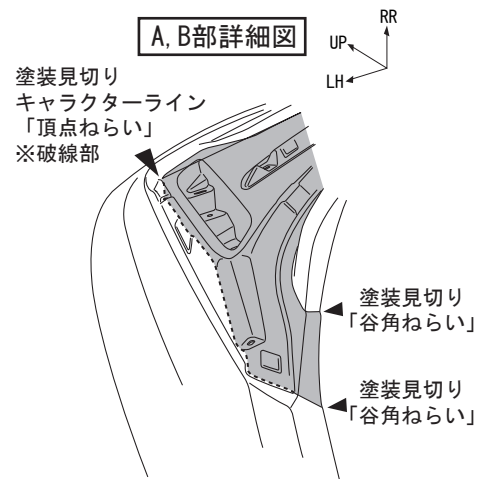
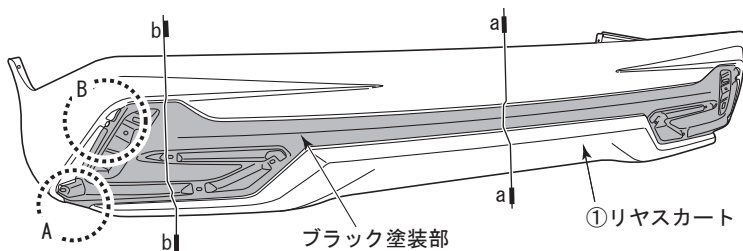
## (1) 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。

### アドバイス

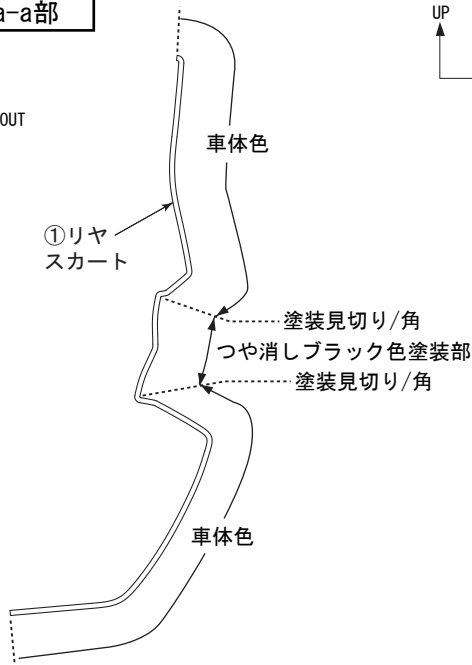
- ・脱脂は手早く行ない、十分溶剤を揮発させてから次の作業を行なって下さい。
- ・もし、ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手を#600以上で完了して下さい。

2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
3. 上塗り塗装を行なう。(本品の材質はABSです。)  
注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
4. 図示部をブラックに塗装する際は、図示要領でマスキングする。  
※ブラック塗装はつや消しブラックで塗装して下さい。
5. 乾燥  
注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。

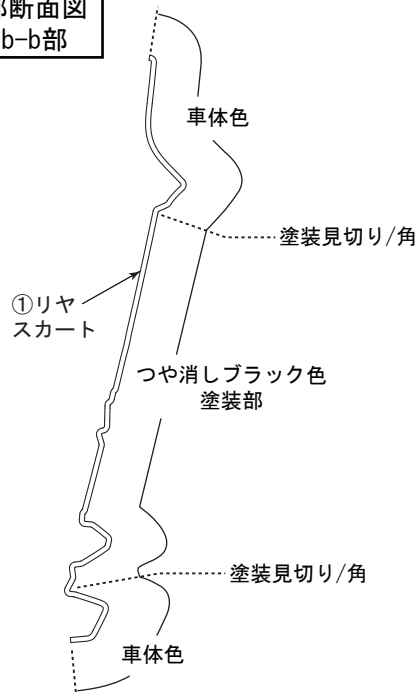


LH図示 ※RHも同様

塗装部断面図  
Sec a-a部



塗装部断面図  
Sec b-b部



## (2) エンドモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、⑮エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑩PACプライマー-N200を塗布する。

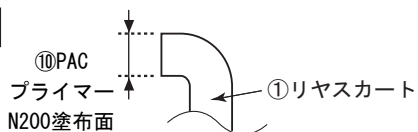


### アドバイス

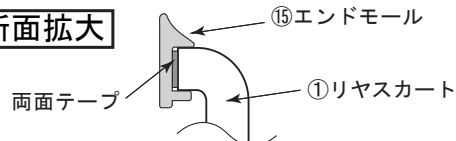
- ・⑩PACプライマー-N200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑩PACプライマー-N200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑮エンドモールを貼り付ける。

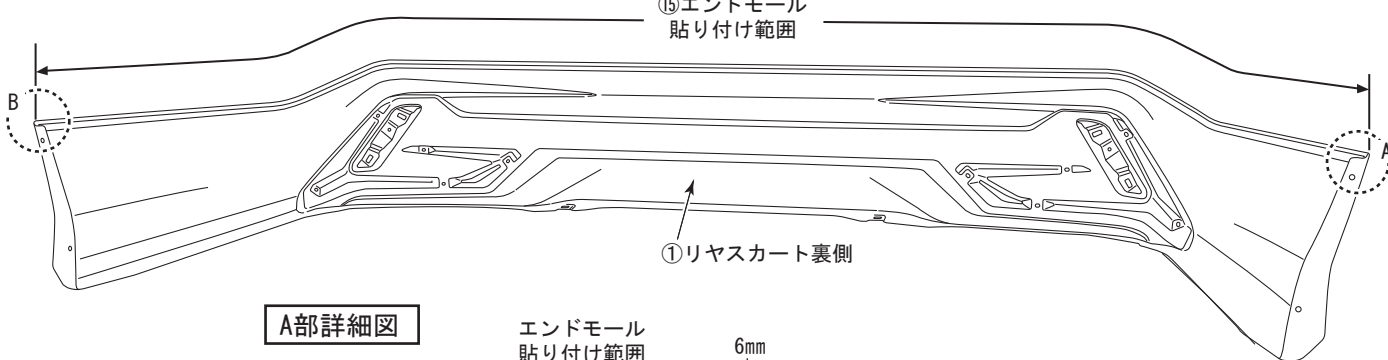
### 一般断面拡大



### 一般断面拡大



⑮エンドモール  
貼り付け範囲

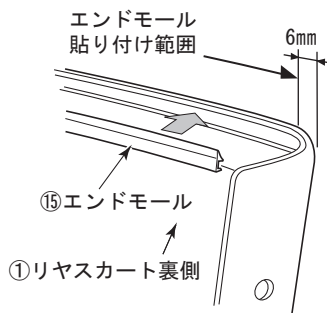


### A部詳細図



### LH図示

※RH(B部)も同様

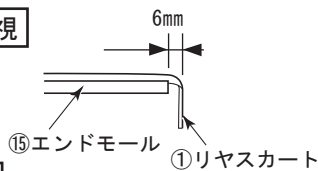


### A部上面視



### LH図示

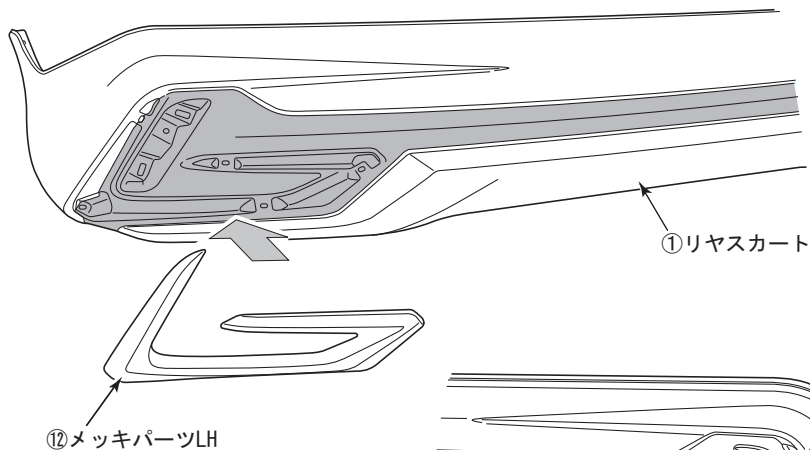
※RH(B部)も同様



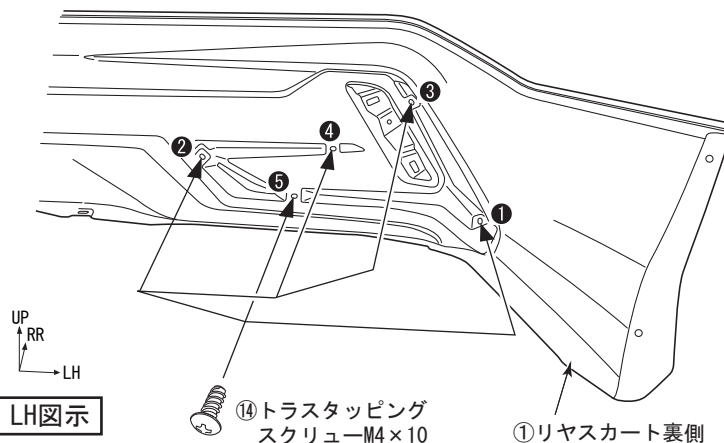
### (3) メッキパーツの取り付け作業

- ①リヤスカートへ⑫メッキパーツLHをあてがい、裏側から⑭トラスタッピングスクリューM4×10で①～⑤の順に固定する。(左右各5カ所 計10カ所)

LH図示  
※RHも同様



LH図示  
※RHも同様



### 参考

- 補修キット(品番:D2649-58110)を使用してリヤスカートの取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し、貼り付けて下さい。

